

まえがき

本書は、2015年度アジア経済研究所において実施された「ハイチ・ドミニカ共和国比較研究—統治におけるパフォーマンスの違いをめぐって—」研究会の1年目の成果である。

日本においてカリブ海地域の社会科学系の研究書は少なく、とくにキューバ以外の国々を取り上げたものは非常に少ない。中でもカリブ海の第二の島イスパニョーラ島を分け合うハイチとドミニカ共和国に関する研究は数えるほどしかない。我々の目標は、それぞれの執筆者の中米・カリブ地域に関する長年の研究蓄積を生かし、日本でほとんど取り上げられないこの2カ国について、それぞれの問題意識から、全体像と抱える課題を描き出すことにある。

本書はその中間報告であり、この1年間の各自の研究成果を報告するものである。ハイチおよびドミニカ共和国の政治、国際関係、経済、開発、社会政策を取り上げている。また2年目の最終報告は別途出版されるコスタリカの為替レート政策に関する章を加えている。まだプロジェクトの前半であるので、2カ国両方を満遍なく取り上げることができた章は少ない。両国とも日本国内には先行研究に乏しく、資料にも制限があり、不完全な箇所が散見されると思う。2年目にはできる限り知見の穴を埋め、異なる発展経路をたどる両国の社会的な分析を提示できるよう努めたいと考えている。読者からのご批判をお待ちしたい。

2016年3月

編者